

講義シラバス

科目名	ファッションインフルエンサーマーケティング	必修 選択の別	必修	選択	選択	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ファッション専攻			学年	2年生				
講師名	小川 智加	講師 プロフィール	新卒で大手SPAアパレル企業に入社し、その後外資系アパレル会社のラグジュアリーブランドで販売、MD、VMDの職歴を積む。札幌ベルエポックでは業界経験を活かし、業界コラボをはじめヘアメイク・ファッション・エンターテインメント業界を中心に携わる。								
【授業を通じての到達目標】											
ファッション業界のネットビジネスの仕組みを知ってSNSインフルエンサーとしての影響力やブランド戦略を知る。テーマ・コンセプトに合わせたトータルコーディネートを発信してディレクションする力を身につけることができる。											
【学習内容】											
ファッション専攻のInstagramに載せるトータルコーディネート撮影、カメラワークの技術を身に付けてSNSを通じて表現を発信する。											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
各自携帯電話											
日時	授業計画					日時	授業計画				
	【到達目標】						【到達目標】				
① (4/19)	ファッションアパレル業界のネットビジネスについて知る① インフルエンサーとは何かを知ることができる					⑨ (6/28)	撮影した画像を確認 テーマ・コンセプトを振り返りプレゼンテーションができる				
② (4/26)	ファッションアパレル業界のネットビジネスについて知る② ファッションアパレル業界にIT企業が参入した関係性と企業戦略について知ることができる					⑩ (7/5)	プロカメラマンと一緒にカメラワークを学んで撮影① カメラマンにテーマ・コンセプトを伝えコミュニケーションを取ってSNS発信ができる				
③ (5/10)	自身が考えるテーマ・コンセプトに合わせてSNS撮影① テーマ・コンセプトにあったスタイルを表現して撮影することができる					⑪ (7/12)	プロカメラマンと一緒にカメラワークを学んで撮影② カメラマンにテーマ・コンセプトを伝えコミュニケーションを取ってSNS発信ができる				
④ (5/17)	自身が考えるテーマ・コンセプトに合わせてSNS撮影② テーマ・コンセプトにあったスタイルを表現して撮影することができる 撮影した画像からテクニックや技術向上のためディスカッションを行う					⑫ (8/23)	プロカメラマンと一緒にカメラワークを学んで撮影③ カメラマンと一緒に画像選定ができるようになる				
⑤ (5/24)	自身が考えるテーマ・コンセプトに合わせてSNS撮影④ テーマ・コンセプトにあったスタイルを表現して撮影することができる 小物使いや着こなしのパターンを変えてスタイルの幅を広げる					⑬ (8/30)	SNS発信した画像を選定してスタイルブック、動画作成ができる①				
⑥ (5/31)	自身が考えるテーマ・コンセプトに合わせてSNS撮影⑤ テーマ・コンセプトにあったスタイルを表現して撮影することができる ポーズのパターンを変えてスタイルの幅を広げる					⑭ (9/6)	SNS発信した画像を選定してスタイルブック、動画作成ができる②				
⑦ (6/7)	自身が考えるテーマ・コンセプトに合わせてSNS撮影⑥ テーマ・コンセプトにあったスタイルを表現して撮影することができる ジャンル変えてスタイルの幅を広げる					⑮ (9/13)	SNS発信した画像を選定してスタイルブック、動画作成ができる ③ スタイルブック、動画を完成させてプレゼンテーションができる				
⑧ (6/21)	自身が考えるテーマ・コンセプトに合わせてSNS撮影⑦ テーマ・コンセプトにあったスタイルを表現して撮影することができる 撮影した画像からテクニックや技術向上のためディスカッションを行う					【成績評価の方法と基準】					
						●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】											

講義シラバス

科目名	動画・広告撮影	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	岩淵 太秀	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業後札幌大通のサロンに勤務 その後美容商材を扱う商社にて勤務し、札幌ベルエポック美容専門学校に教務として勤務						

【授業を通じての到達目標】

動画・静止画の広告の成り立ちを学び、「誰に」「何を」「どのように」「なんのために」に基づいた思考を身につける。
自身の発信力にも当てはめて考え、自分の売り込みをどのように行うかを考える力を身につける。

【学習内容】

座学にて広告の勉強を行い、実際に動画広告をチームで作成することで、他者のことを考える力を身につける

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・ノート・メモ帳・スマホ・タブレット・ヘアメイク道具一式

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/19)	広告の成り立ちを学び、誰のためにうつ広告なのかを考え、実行計画を決める	⑨ (6/28)	動画の編集作業に入り、音声やカット割りの調整・作成を行う。 静止画作品のヘアメイク練習実施
② (4/26)	様々な企業の動画広告を見て、自身の作りたい広告を考える	⑩ (7/5)	動画の編集作業に入り、音声やカット割りの調整・作成を行う。 静止画作品のヘアメイク練習実施・完成を見据えたプレ撮影実施
③ (5/10)	チーム分けを行い、各グループで役割の分担を行う。 企画会議を行い、チームで何を作成するかを明確にする。 スケジュールリングを各チームで行い、計画的に進めるためのプロセスを考える。	⑪ (7/12)	動画広告撮影の編集作業 プレゼン資料の作成 プレゼンのやり方を学ぶ
④ (5/17)	各チームで決めたスケジュール通り企画・撮影を進める。 静止画のコンセプトをまとめて、作品撮りに向けて準備を進める	⑫ (8/23)	プレゼン力向上 プレゼン資料の作成に伴い、グループで詳細の打ち合わせを行う。 話す力と聞く力を養う
⑤ (5/24)	各チームで決めたスケジュール通り企画・撮影を進める。 進捗の確認を行い、現状の把握、調整 静止画のコンセプトをまとめて、作品撮りに向けて準備を進める	⑬ (8/30)	プレゼン力向上 プレゼン資料の作成に伴い、グループで詳細の打ち合わせを行う。 話す力と聞く力を養う
⑥ (5/31)	各チームで決めたスケジュール通り企画・撮影を進める。 進捗の確認を行い、現状の把握、調整 静止画のコンセプトをまとめて、作品撮りに向けて準備を進める	⑭ (9/6)	プレゼン力向上 作品の仕上がりを確認し最終チェックを行う 動画・静止画共に作品の最終確認
⑦ (6/7)	各チームで決めたスケジュール通り企画・撮影を進める。 進捗の確認を行い、現状の把握、調整 静止画のコンセプトをまとめて、作品撮りに向けて準備を進める 静止画の広告を調べ、作品にインスパイアをうける	⑮ (9/13)	【定期試験】60 チームプレゼン実施 動画広告を披露・プレゼンし、自己評価と他者評価を行う 静止画作品の提出(コンセプト確認)
⑧ (8/21)	【到達目標】 中間プレゼンテーション 現在の状況・現段階での進み具合を全体に共有し、 チーム計画の調整を行う	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	フォトシューティング	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60	時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生	15		
講師名	對馬友理	講師 プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活動。 広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。							
【授業を通じての到達目標】										
撮影に抵抗なく取り組めるようになる。 撮影の重要性、意欲を身につける。										
【学習内容】										
グループワークを通じて撮影のコツを掴んで、作品作りをする。 イメージを形にできるように技術を身につける。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
ヘアメイク道具一式、筆記用具										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (5 / 9)	【到達目標】 撮影におけるヘアメイクの動き、基礎。 ヘアメイクトレーニング。(ヘアメイク道具一式持参)				⑨ (7 / 11)	【到達目標】 作品振り返り。 撮影におけるヘアメイクトレーニング。				
② (5 / 16)	【到達目標】 撮影におけるヘアメイクの動き、基礎。 ヘアメイクトレーニング。(ヘアメイク道具一式持参)				⑩ (7 / 18)	【到達目標】 課題:コンセプトシート作り。撮影見本作成。				
③ (5 / 23)	【到達目標】 コンセプトシート作り。撮影見本作成。(筆記用具持参)				⑪ (8 / 22)	【到達目標】 撮影トレーニング。 撮影リハーサルのためのヘアメイク。(ヘアメイク道具一式持参)				
④ (5 / 30)	【到達目標】 撮影トレーニング。撮影リハーサルのためのヘアメイク。(ヘアメイク道具一式持参)				⑫ (8 / 29)	【到達目標】 撮影③個人(ヘアメイク道具一式持参)スタジオセルフ撮影				
⑤ (6 / 5)	【到達目標】 撮影①グループ(ヘアメイク道具一式持参)スタジオセルフ撮影				⑬ (9 / 5)	【到達目標】 コンセプトシート作り。撮影見本作成。(筆記用具持参)				
⑥ (6 / 20)	【到達目標】 コンセプトシート作り。撮影見本作成。(筆記用具持参)				⑭ (9 / 12)	【到達目標】 撮影トレーニング。 撮影リハーサルのためのヘアメイク。(ヘアメイク道具一式持参)				
⑦ (6 / 27)	【到達目標】 撮影トレーニング。撮影リハーサルのためのヘアメイク。(ヘアメイク道具一式持参)				⑮ (9 / 26)	【定期試験】50 撮影④個人 (ヘアメイク道具一式持参) スタジオ練習・見学 カメラマン&BORDER希望				
⑧ (7 / 4)	【到達目標】 撮影②グループ (ヘアメイク道具一式持参) スタジオ カメラマン前田くん希望				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(80~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラムⅢ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30	時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生			
講師名	対馬友理	講師 プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活動。 広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。							
【授業を通じての到達目標】										
Instagramを使って自身の強みの理解や自己PRができるようになる。										
【学習内容】										
Instagramの効果的利用方法を知り、就職、お仕事につながるよう、表現者として自己発信できるようになる。 インスタグラムに載せる作品作り、投稿計画を立て、トライ&エラーする。										
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式、筆記用具、インスタができるデバイス										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (4 / 21)	【到達目標】 自分のヘアメイクアカウント現状調査。インスタグラム基礎。アルゴリズムや基本的内容を知る。 (筆記用具持参)				⑨ (6 / 30)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り、セルフシューティング。 (相モデル1人目)(ヘアメイク道具一式持参)				
② (4 / 28)	【到達目標】 目標、目的、ヘルソナ設定。マニュアルづくり。(筆記用具持参)				⑩ (7 / 7)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り、セルフシューティング。 (相モデル2人目)(ヘアメイク道具一式持参)				
③ (5 / 12)	【到達目標】 アイコン、プロフィール、スケジュール、コンテンツシート作り。グループ分け。(筆記用具持参)				⑪ (7 / 14)	【到達目標】 コスメや道具撮影。セルフシューティング。(撮影道具一式持参)				
④ (5 / 19)	【到達目標】 自己撮影。セルフヘアメイク。(ヘアメイク道具一式持参) カメラマン前田くん希望				⑫ (8 / 25)	【到達目標】 インサイト調査。これまでの投稿見直し。グループ発表。(筆記用具持参)				
⑤ (5 / 26)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り、セルフシューティング。 (相モデル1人目)(ヘアメイク道具一式持参)				⑬ (9 / 1)	【到達目標】 インスタをやってみての見直し。自分の強みは何か。効果的だと感じること個人発表。 (筆記用具持参)				
⑥ (6 / 2)	【到達目標】 インスタグラムに投稿するヘアメイク作品作り、セルフシューティング。 (相モデル2人目)(ヘアメイク道具一式持参)				⑭ (9 / 8)	【到達目標】 定期試験練習:コンセプトシート、セルフメイク(筆記用具、ヘアメイク道具一式持参) テーマ「 」				
⑦ (6 / 9)	【到達目標】 コスメや道具撮影。セルフシューティング。(撮影道具一式持参)				⑮ (9 / 15)	【定期試験】50 セルフメイク作品撮影(ヘアメイク道具一式持参) カメラマン前田くん希望				
⑧ (6 / 23)	【到達目標】 インサイト調査。これまでの投稿見直し。グループ発表。(筆記用具持参)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										

講義シラバス

科目名	ヘアスタイリング	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	元山遥香	講師 プロフィール	北海道美容専門学校卒。 卒業後、signum(シグナム)に入社。2018年系列店Budオープン。現在director。						

ヘアスタイリングの基礎技術からトレンドスタイリング、ジャンル別スタイリングを学ぶことができる

【学習内容】

ヘアスタイリングの基礎技術からトレンドスタイリング、ジャンル別スタイリングを学ぶ

【使用教科書・教材・参考図書】

、シザー、ストレートアイロン、カールアイロン、コーム、ブラシダッカール、ス

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (/)	【到達目標】 シラバス説明。ウィッグカット	⑨ (/)	【到達目標】 韓国ウェーブ、スタイリングができるようになる
② (/)	【到達目標】 ストレートとウェーブの印象の違いがわかるようになる	⑩ (/)	【到達目標】 ミディアムセットができるようになる
③ (/)	【到達目標】 ウェーブ巻き(カールアイロン)ができるようになる	⑪ (/)	【到達目標】 ショートセットができるようになる。
④ (/)	【到達目標】 ウェーブ2(ストレートアイロン)ができるようになる	⑫ (/)	【到達目標】 モデルさん似合うスタイリングができるようになる1
⑤ (/)	【到達目標】 パーマ巻きができるようになる	⑬ (/)	【到達目標】 モデルさん似合うスタイリングができるようになる2
⑥ (/)	【到達目標】 ウェットスタイリングができるようになる	⑭ (/)	【到達目標】 テスト練習
⑦ (/)	【到達目標】 ドライな質感のスタイリングができるようになる	⑮ (/)	【定期試験】50 テスト
⑧ (/)	【到達目標】 海外風のほつれ巻きができるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験80点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	フォトシューティング	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	石川 紗織	講師 プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスへ転向。 現在は広告、映像、ブライダルなどのヘアメイクを担当しています。						

【授業を通じての到達目標】

様々なジャンルの撮影内容を理解し、そのライティングに合ったヘアメイクができる。
就職に向けて、完成度の高い作品を作り上げる。

【学習内容】

作品作り。
新しい発想の作品を作り上げ、発信していく。

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式
筆記用具、色鉛筆、雑誌やPC、iPad

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

ファッション雑誌などを読み、素材を用意しておく

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/20)	オリエンテーション 就職のための意識を高める。	⑨ (6/29)	雑誌のテストを理解し、 クライアントやお客様のイメージに合わせたヘアメイクを作ることができる。
② (4/27)	モデルの良さを理解し、似合わせヘアメイクが出来る。	⑩ (7/6)	雑誌のテストを理解し、 クライアントやお客様のイメージに合わせたヘアメイクを作ることができる。
③ (5/11)	モデルの良さを理解し、似合わせヘアメイクが出来る。	⑪ (7/13)	卒業制作となるような作品を作る 相モデルを決め、コンセプトシートを作成する。
④ (5/18)	広告を想定し、クライアントやお客様のイメージに合わせたヘアメイクを作ることが出来る。	⑫ (8/24)	卒業制作となるような作品を作る 衣装決め、小物作りを行う。
⑤ (5/25)	広告を想定し、クライアントやお客様のイメージに合わせたヘアメイクを作ることが出来る。	⑬ (8/31)	卒業制作となるような作品を作る 最終確認を行い、より良い作品にする。
⑥ (6/1)	【到達目標】 写真館の業務を理解する。 ブライダル、成人式などの記念撮影について学ぶ。	⑭⑮ (9/7)	【定期試験】50 1組(撮影) 卒業制作となるような作品を作る
⑦ (6/8)	【到達目標】 写真館の業務を理解する。 ロケフォトの準備をする。	⑭⑮ (9/14)	【定期試験】50 2組(撮影) 卒業制作となるような作品を作る
⑧ (6/22)	【到達目標】 ロケ撮影実習。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

規則を守って授業に取り組む

講義シラバス

科目名	ブライダルヘアメイク	必修 選択の別	選択	閉講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ブライダル専攻			学年	2年生		
講師名	石川 紗織	講師 プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスへ転向。 現在は広告、映像、ブライダルなどのヘアメイクを担当しています。						

【授業を通じての到達目標】

冠婚葬祭に関わる仕事を理解し、お客様の要望に応えられる高い技術と提案力を身につける。

【学習内容】

年代毎の似合わせヘアメイクが出来るよう学習していく。

結婚式のプロデュースが出来るように知識を身につけ、実際に模擬挙式を一から作り上げる。

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式
筆記用具、色鉛筆、雑誌やPC、iPad

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

ファッション雑誌、ブライダル雑誌を読み、素材を用意しておく

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/19)	【到達目標】 ブライダルの基礎を再確認し、場面毎、年代毎のヘアメイクを理解する。	⑨ (6/28)	【到達目標】 結婚式をプロデュースすることができる。 役割毎に小物作りや練習を行い、プランナー主導で最終チェックをする。
② (4/26)	【到達目標】 ヘアメイクの打ち合わせ、リハーサルが出来る。 新婦の良さをコンプレックスを理解したナチュラルで新婦の良さを引き出した美しいヘアメイクが出来る。	⑩ (7/5)	【到達目標】 結婚式をプロデュースすることができる。 模擬結婚式のリハーサルを行い、本番に臨めるレベルに改善する。
③ (5/10)	【到達目標】 ヘアメイクの打ち合わせ、リハーサルが出来る。 新婦の良さをコンプレックスを理解したナチュラルで新婦の良さを引き出した美しいヘアメイクが出来る。	⑪ (7/12)	【到達目標】 結婚式をプロデュースすることができる。 成功した点、反省点を話し合い理解する。
④ (5/17)	【到達目標】 新婦が普段読んでいる雑誌から、好みのヘアメイクが提案できる。	⑫ (8/23)	【到達目標】 七五三、成人式、葬儀について学ぶ。 TPOに合わせた提案ができるようになる。
⑤ (5/24)	【到達目標】 新婦が普段読んでいる雑誌から、好みのヘアメイクが提案できる。	⑬ (8/30)	【到達目標】 新婦の希望通りのヘアメイクをすることができる。
⑥ (5/31)	【到達目標】 結婚式の流れや決まりを再確認し、結婚式におけるヘアメイクの役割を理解する。 衣装を美しい形に整えることができる。	⑭ (9/6)	【到達目標】 新婦の希望通りヘアメイクをすることができる。
⑦ (6/7)	【到達目標】 結婚式をプロデュースすることができる。 模擬結婚式のテーマを決め、内容を組み立てる。 役割分担をし、本番までのスケジュールを組み立てる。	⑮ (9/13)	【定期試験】60 新婦の希望通りのヘアメイクをすることができる。 WDからCDのチェンジを時間以内に行う。
⑧ (6/21)	【到達目標】 結婚式をプロデュースすることができる。 プランナー主導で役割毎に小物作りや練習を行う。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】 則を守って授業に取り組む			

講義シラバス

科目名	年代別ヘアメイク	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生		
講師名	アトリエ/福士・神	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
時代の移り変わりによるヘアメイクの違いや特徴を理解し、表現することができる									
【学習内容】									
年代別のヘアメイクを作る									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式 つけまつげ(2~3種類)									
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】	小テスト4点				【到達目標】	小テスト4点		
① (4/18)	年代メイクの説明、授業についての説明。2年生の心構え				④ (6/27)	年代の映画を見る			
② (4/25)	【到達目標】	小テスト4点			⑩ (7/4)	1960年代 ツイツギーをテーマにヘアメイクをする			
③ (5/9)	【到達目標】	小テスト3点			⑪ (7/11)	1970年代 ヒッピーメイクをテーマにヘアメイクをする(相モデル①)			
④ (5/16)	【到達目標】	小テスト3点			⑫ (8/22)	1980年代 ロックメイクをテーマにヘアメイクをする(テスト練習)			
⑤ (5/23)	【到達目標】	小テスト4点			⑬ (7/29)	定期試験のコンセプトシート作成(テスト練習)			
⑥ (5/30)	【到達目標】	小テスト4点			⑭ (8/5)	【定期試験】50点 今までの授業の中から年代を選んでヘアメイク(相モデル①)			
⑦ (6/6)	【到達目標】	小テスト4点			⑮ (8/12)	【定期試験】50点 今までの授業の中から年代を選んでヘアメイク(相モデル②)			
⑧ (6/20)	【到達目標】	小テスト4点			【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価				
					A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)				
					E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
					●評価方法				
					評価基準に準じては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ブライダルドレス	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ブライダルコース	学年	2年生		
講師名	藤 なつき ・ 渋谷 海	講師 プロフィール	札幌ベルエポック専門学校を卒業し、美容、ブライダル会社にてコーディネーターヘアメイクとして勤務。現在、フリーランスのヘアメイク。						
【授業を通じての到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・ヘア、メイクのスピードが早くできるようになる。 ・ドレスを綺麗にみせれるようになる。 ・ドレス、ヘアメイクのトータルバランスを考え仕上げられるようになる 									
【学習内容】									
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルの基本的な洋装ヘアセットができるようになる。 ・時間短縮の方法を学びお色直しを想定し実践的にドレスを着せ替えたり学習する。 									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式(ホットカーラー)、筆記用具					1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 藤、渋谷先生 【持ち物】 縫道具一式、メジャー、 ・ブライダル関係の就職について考える。 ・ドレスの着せ方のポイント、サイズ感、お直し方を習得する。				⑨ (6/27)	【到達目標】 藤 ・挙式はシニヨンススタイル、お色直しスタイルは自由 ・時間を意識し、ドレスの着せ替え、ヘアメイクチェンジを習得する 相モデル1 ドレス着用			
② (4/25)	【到達目標】 藤 ・お花をたくさん使ったヘアメイクができるようになる。(相モデルor3人1組) ・写真を撮り、インスタにアップする。				⑩ (7/4)	【到達目標】 藤 【授業配値】 ・挙式はシニヨンススタイル、お色直しスタイルは自由 ・時間を意識し、ドレスの着せ替え、ヘアメイクチェンジを習得する 相モデル2 ドレス着用			
③ (5/9)	【到達目標】 藤 ・ウィッグでヘアセットのクオリティ、レパートリーを増やす。 ・ナチュラル、可愛い、化粧濃いため、大人な花嫁様のヘアメイクを考える。 ・人頭でヘアセット、ドレスありでの後ろ姿写真を撮れるようになる。				⑪ (7/11)	【到達目標】 藤、渋谷先生 ・髪の短い人のヘアセット、ブローができるようになる。 ・ホットカーラー、ドライヤー、スプレイヤー、ブローブラシ使用 (国家試験レイヤーウィッグ使用)			
④ (5/16)	【到達目標】 藤 ・ブライダルメイクのつや肌、質感を出せるようになる 相モデル・ドレス着用 ・ヘアはダウンスタイル				⑫ (8/22)	【到達目標】 渋谷先生 ホットカーラー、ずき毛 ・面をとりにれた和装にあうヘアを作れるようになる。(かつら風とサイドボリューム) ウ			
⑤ (5/23)	【到達目標】 藤 ・ナチュラルな花嫁様を想定しヘアメイクができるようになる。 (ナチュラルな中にもメリハリ意識！ドレス着用！) 相モデル・ドレ ス着用				⑬ (8/29)	【到達目標】 渋谷先生 ・ウィッグでロングからポブにまとめる方法を習得する(面、カール2パターン) ・サイドにボリュームを持つてくるスタイルを人頭で作れるようになる ウィッグ、相モ デル			
⑥ (5/30)	【到達目標】 藤 ・シンプル好きな落ちついた花嫁様を想定しヘアメイクができるようになる。 (タイトなヘアを作れるようになる。) 相モデル・ドレ ス着用				⑭ (9/5)	【到達目標】 渋谷先生 ・定期テストに向けて60分でヘアメイクの練習 ・テーマは当日伝えます(臨機応変の対応の練習)			
⑦ (6/6)	【到達目標】 藤 ・化粧が濃いめ花嫁様を想定しヘアメイクができるようになる。 (カールヘア、つけまつげをつけれるようになる) 相モデル・ドレ ス着用				⑮ (9/12)	【定期試験】 渋谷先生(もしくは2人予定) ・テーマは各自で決めそのテーマに合わせたヘアメイク60分 相モデル ・ドレス、写真 20分			
⑧ (6/20)	【到達目標】 藤、渋谷先生 ・夜会ヘアにあうヘアメイクができるようになる。 (ヘアの長さに対応し、ベーシックなヘアを作れるように！) 相モデル・ドレ ス着用				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をしない！事前準備をしっかりとる！ 									
<ul style="list-style-type: none"> ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 									

講義シラバス

科目名	ヘアショー	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	アトリエ/森	講師 プロフィール	メイクアップアーティストはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

ヘアショーの構成、音曲、照明、ヘアメイクを学ぶ
チームワークの重要性を知り、協調性や知識を高め、更に創造性を養う

【学習内容】

ヘアショーに向けて構成を練り、クリエイティブな作品に仕上げる

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式、筆記用具、各自必要な物

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	小テスト	日時	授業計画	小テスト
		小テスト2点			小テスト3点
① (4/19)	様々なショーの形を知り、どのようなショーにするから具体的にイメージできるようにする	小テスト2点	⑨ (6/28)	進行表、ヘアメイクのコンセプトシートを完成させる	小テスト3点
② (4/26)	テーマを決め、ショーに必要な役割を理解できるようにする。グループ分けをする。	小テスト2点	⑩ (7/5)	各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる	小テスト3点
③ (5/10)	演出や構成などショーの流れを学ぶ。ウォーキング練習	小テスト2点	⑪ (7/12)	各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる	小テスト3点
④ (5/17)	テーマを元にアイデアを練り、各自イメージシートを作る。	小テスト2点	⑫ (8/23)	各チームで準備を進め、イメージしたショーに近づけることができるようになる	小テスト3点
⑤ (5/24)	各チームで準備を進め、イメージシートを元にヘアメイク・衣装を決める。	小テスト2点	⑬ (8/30)	本番を想定したりハーサルを行い、よりよいショーを作り上げることができるようになる。	小テスト3点
⑥ (5/31)	各チームで準備を進め、イメージシートを元にヘアメイク・衣装を決める。	小テスト3点	⑭ (9/6)	本番を想定したりハーサルを行い、よりよいショーを作り上げることができるようになる。	小テスト3点
⑦ (6/7)	進行表、ヘアメイクのコンセプトシートをつくる。	小テスト3点	⑮ (9/13)	※定期試験は本番に振替 本番を想定したりハーサルを行い、よりよいショーを作り上げることができるようになる。	小テスト3点
⑧ (6/21)	進行表、ヘアメイクのコンセプトシートをつくる。	小テスト3点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。		

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ブライダルコーディネーター	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30	時間
学科	ヘアメイク科	コース	ブライダル専攻			学年	0002年			
講師名	川崎みゆき	講師 プロフィール	ウェディングプランナー歴15年以上のキャリアを持ち、海外での経験から欧米ウェディングの知識も豊富。約10年以上ほど前からブライダルの講師も務める。							

【授業を通じての到達目標】

ブライダルの概要を理解し、幸せな花嫁を作り上げる要素をヘアメイク以外の観点から学ぶことで、幅広い角度のウェディングスタイルを学習する。またアソシエイトブライダルコーディネーター認定試験合格、およびプロとして必要なブライダルに関する知識を取得・理解する。

【学習内容】

ブライダルの現場見学や、現場に携わっている方々をゲストに招き、「今」のブライダルを知る。また、ブライダルアイテムの制作体験などを通じてブライダルの世界観を学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/18)	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう ブライダル研究の授業内容説明、オリエンテーション。認定試験についての意味と授業の心構えを把握する。今後のスケジュール確認。	⑨ (6/27)	【到達目標】 衣装、衣装小物について学ぶ。(和装)ヘアメイクとしての仕事に身近な衣装についての知識を得る。ドレスだけでなく、それに伴うアクセサリ、衣装小物、男性衣装についても学ぶ。
② (4/25)	【到達目標】 「結婚」について定義から学習する。	⑩ (7/4)	【到達目標】 日本の結婚式について学ぶ。歴史や文化を知ること、深い理解と新たに取り入れられるスタンダードを考えることができる。
③ (5/9)	【到達目標】 ①挙式について学ぶ。日本で主に行われている挙式について学ぶ。キリスト教式、神前式、仏前式、人前式、それぞれの歴史、しきたり、進行、特徴などを学び、理解する。	⑪ (7/11)	【到達目標】 <和装小物制作> コットンボール、扇子ブーケなど「和テイスト」の小物を制作する。和を基調とした結婚式の装飾や和装小物について学ぶ。
④ (5/16)	【到達目標】 ②挙式について学ぶ。日本で主に行われている挙式について学ぶ。キリスト教式、神前式、仏前式、人前式、それぞれの歴史、しきたり、進行、特徴などを学び、理解する。	⑫ (8/22)	【到達目標】 欧米の結婚式について学ぶ。歴史や文化を知ること、深い理解と新たに取り入れられる演出などを考えることができる。
⑤ (5/23)	【到達目標】 <見学授業> チャペル見学(コフレ又はエーデルホフ予定) 実際に結婚式が行われる挙式会場を訪れお話を伺う。自分の目で見て、空間を体験することで、よりウェディングへの理解を深める。 ※コロナで密を避ける場合は、2班に分かれて2週に分けて見学	⑬ (8/29)	【到達目標】 <業界の方を招いて> キャンドル 結婚式の演出に多く使用されるキャンドルについてカメラマキャンドルの北海道統括MGよりお話を伺う。
⑥ (5/30)	【到達目標】 海外挙式や世界のウェディングについて学ぶ。	⑭ (9/5)	【到達目標】 テストに向けて授業まとめ
⑦ (6/6)	【到達目標】 <見学授業> ドレスショップ見学(ディスティーナ 又は クチュリエールナオコ) ドレスショップに直接訪れ、お話を伺う。ドレスコーディネーターのお仕事について、又ヘアメイクについてなど現場の今を知る。 ※コロナで密を避ける場合は、2班に分かれて2週に分けて見学	⑮ (9/12)	【定期試験】50 定期試験
⑧ (6/20)	【到達目標】 衣装、衣装小物について学ぶ。(洋装)ヘアメイクとしての仕事に身近な衣装についての知識を得る。ドレスだけでなく、それに伴うアクセサリ、衣装小物、男性衣装についても学ぶ。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
会場やゲスト講師のスケジュール、都合によって日程や内容が変更することがあります			

講義シラバス

科目名	スタイリストマネジメント	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ファッション専攻			学年	2年生		
講師名	小川 智加	講師 プロフィール	新卒で大手SPAアパレル企業に入職し、その後外資系アパレル会社のラグジュアリーブランドで販売、MD、VMDの職歴を積む。札幌ベルエポックでは業界経験を活かし、業界コラボをはじめヘアメイク・ファッション・エンターテインメント業界を中心に携わる。						

【授業を通じての到達目標】

ファッション、アパレル業界の仕事内容や業態を知って、自身の就職活動に向けてイメージ・体感を上げることができる
スタイリング力や技術を学びコーディネート幅を広げて様々なジャンルに対応することができる

【学習内容】

ファッション業界、ブランド、ファッション文化、デザイナーについて学ぶ、スタイリングの実践を行う
スタイリストアシスタントの動きを知るために現場実習を行う

【使用教科書・教材・参考図書】

ファッション誌、ヘアメイク道具一式

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/18)	ファッション、アパレル業界を知る① 仕事内容を知ってファッション業態を知って就職に活かすことができる	⑨ (6/27)	ファッションスタイリスト、ヘアメイク業界アシスタントとして動きを知る スタイリストの元、実際にアシスタントとして動くことができる①
② (4/25)	ファッション、アパレル業界を知る② アパレル業界の職種、内容を知ることができる	⑩ (7/4)	ファッションスタイリスト、ヘアメイク業界アシスタントとして動きを知る スタイリストの元、実際にアシスタントとして動くことができる②
③ (5/9)	ファッション、アパレル業界を知る③ 歴史や文化、デザイナーについて知ることができる	⑪ (7/11)	ファッションスタイリスト、ヘアメイク業界アシスタントとして動きを知る スタイリストの元、実際にアシスタントとして動くことができる③
④ (5/16)	ファッション、アパレル業界を知る④ 企業、理念、ファストファッションの仕組みを知ることができる	⑫ (8/22)	ファッションスタイリスト、ヘアメイク業界アシスタントとして動きを知る スタイリストの元、実際にアシスタントとして動くことができる④
⑤ (5/23)	ファッション、アパレル業界を知る⑤ ドメスティックファッション、トレンドブランドや特性を知ることができる	⑬ (8/29)	スタイリング実践 コーディネートのジャンルを知ってスタイリングができる①
⑥ (5/30)	ファッション、アパレル業界を知る⑥ 外資系企業、ブランドや特性を知ることができる	⑭ (9/5)	スタイリング実践 コーディネートのジャンルを知ってスタイリングができる②
⑦ (6/8)	ファッションコーディネートの基礎を学ぶ カラーの相性、デザインの相性、素材、デテールを知って実際にコーディネートができる	⑮ (9/12)	【定期試験】50 テーマ、コンセプトを考えスタイルを作ってプレゼンテーションができる
⑧ (6/20)	ファッションスタイリスト、ヘアメイク業界のアシスタントとして動きを知る 事前準備、道具出し、アイロンがけ、モデルの誘導ができるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】